昭和29年6月19日第三種郵便物認可　©聖教新聞社2018年
第19779号　（日刊）

わが友に贈る

一言でも仏縁を結べば
絶対に崩れぬ成仏の種が
友の生命に植えられる。
勇気の語らいを広げ
自他共の幸薫る花園を！

2018年6月2日

■【負けじ魂ここにあり】関西校1982～84年度　3
■【信仰体験】中学退学から続く創立者の激励　5
■【あすなび】すてきな傘ライフ　6・7

聖教新聞
SEIKYO SHIMBUN
2018年（平成30年）6月2日（土）

さわやかな世界をつくる
SHINRYO
新菱冷熱工業株式会社
本社　東京都新宿区四谷2－4

発行所　聖教新聞社
〒160-8070 東京都新宿区信濃町18 TEL.03-3353-6111

池田大作先生

四季の励まし

成長と幸福は「挑戦」の中に

大宇宙の万物が、挑戦を続ける。
花は、懸命に深雪を割いて新芽を出し、
波は、体当たりを重ねて巌を削り、
太陽は、日々、暁闇を破って躍り出る。
人が見ようが、見まいが、
己が使命を果たさんと、
黙々と、忍耐強く、
労作業を繰り返す。
挑戦！　挑戦！　挑戦！
それが、〝生きる〟ということなのだ。
まず一歩を踏み出すのだ。

うまくいかないことがあっても、
「よし！」と思い直して、
何度でも挑戦すればいい。
その連続の中に
成長があり、幸福もある。
人生には、挫折もあれば
行き詰まりもある。
そうした時に、
何ものにも負けない強さをもち、
それを堂々と
乗り越えていけるかどうかに、
幸・不幸の鍵がある。
そこに、
仏法を求めざるをえない
理由がある。
信心ある限り、
人生の不遇も、失敗も、
すべて
生かし切っていくことができる。
ゆえに、
仏法者に行き詰まりはない。
「ただ唱題」「ただ、ただ広布」
――その炎のごとき一念と実践が、
暗夜を開いていくのだ。
大事なのは
「今から」の決意だ。
「これから」の行動だ。
その連続闘争が、
大きな歴史を築く原動力となる。

関東総会の意義を込めた本部幹部会で、友の奮闘をたたえる池田先生。「民衆の力ほど偉大なものはない」と語った（2002年10月、東京・創価国際友好会館で）

TOMOWeL
共にある、未来へ
共同印刷株式会社　http://www.kyodoprinting.co.jp/

凛として咲く大賀ハス。千葉・茂原文化会館の「会館守る会」の友が、丹精込めて育てたものである。2007年（平成19年）7月、池田大作先生が都内でカメラに収めた。さらに「美事なる／蓮華の花の／大勝利」との句などを贈り、不屈の敢闘精神で前進する同志をたたえた。
泥沼から美しい花を咲かせるハスのように、負けじ魂を燃やし、現実変革への挑戦を続ける中に〝幸福の花〟は咲き薫る。さあ、きょうも挑戦の一歩を踏み出そう。

株式会社 浅沼組
Asanuma
本社・大阪本店
〒550-0017 大阪市浪速区湊町1丁目2番3号
TEL.06-6585-5500(代表)
東京本店
〒108-0023 東京都港区芝浦2丁目15番6号
TEL.03-5232-5888(代表)

≫寸鉄≪

池田先生の哲学は宗教的人間主義の模範――博士。希有の師と共に勇躍前進

◇東京・豊島女性の日。地域を照らす婦女の希望の連帯。励ましの対話を拡大

◇小さな夢は見るな。人を動かす力がないからだ――文豪。大願に生きる誉れ

◇同志を励ます中で本当の信心を肌身で知る――戸田先生。故に一人を大切に

◇CO_2濃度、史上最高を更新――気象庁。国境なき最重要課題。まず私から